

科目区分	専門教育科目	科目名	給食経営管理論習Ⅰ		科目コード	22S702	担当者	太田 美代					
対象学生	生活創造学科 栄養士コース 1年生		学期区分 授業形態	後期 実習	単位数	1	担当形態	単独					
科目			施行規則に定める科目区分又は事項等			卒業要件	選択						
						免許・資格要件	栄養士必修						
科目的主題					学修成果との関連（大○、中○、小△）								
P D C A サイクルに基づいた給食業務の流れを理解し、食事サービスに必要な技術を修得する。					1. 「尽心」 誠実な人柄と 人間力	2. 「創造」 高度な知性と 創造力	3. 「実践」 明確な意思と 実践力						
科目的到達目標					① 誠 實 性 ・ 真 摯 性	② 多 樣 性 ・ 協 働 性	③ 知 識 ・ 技 能	④ 表 現 力 ・ 創 造 力	⑤ 実 行 体 力 ・ 自 立 性	⑥ 就 業 力 ・ 貢 獻 力			
1.	献立作成、発注、検収、保管の方法を理解する。				△	○	◎	△	○	△			
2.	ミスのない発注書が書ける。				成績評価の方法と割合								
3.	衛生管理における重点事項を理解する。				受講態度（30%） 提出物（25%） 実技試験（20%） 定期試験（25%）								
4.	責任を持ち、積極的に取り組むことができる。												
5.													
授業方法					授業外学修時間								
献立作成、発注書の書き方等を演習した後、給食提供前のグループワーク（献立作成、試作、食券販売等）を行い、学生や教職員に給食を提供する。					課題等への対応								
課題（給食日誌：2回、グループ献立レポート：1回、自主献立実習のための発注書：1回）は添削し、返却する。 また、試験結果の確認には、個別に対応する。					授業計画								
回数	授業計画				学習課題（予習・復習）								
第1回	オリエンテーション、発注書の書き方				発注書の書き方を復習する。								
第2回	食材の重量と価格、検収の仕方、献立作成のポイント				検収の仕方を復習し、食材の保管温度を覚える。								
第3回	事務作業（自主献立実習用発注書作成、グループ献立作成）				自主献立実習用の献立を考える。								
第4回	事務作業（試作①準備：献立作成、発注書作成、栄養価計算）				グループ献立を考える。								
第5回	指定献立実習（給食室の使い方、衛生管理と大量調理のポイント）				給食日誌をまとめる。								
第6回	グループ献立の試作検討①				試作検討用紙①をまとめる。								
第7回	事務作業（試作②準備：献立の見直し、発注書作成、栄養価計算）				グループ献立を見直す。								
第8回	グループ献立の試作検討②				試作検討用紙②をまとめる。								
第9回	事務作業（献立入力、作業計画書と栄養メモの検討、栄養価計算、食券販売）				グループ献立を完成させる。								
第10回	自主献立実習（長崎県産の魚を使った主菜）【実技試験】				レシピを確認し、工程をシミュレーションする。								
第11回	事務作業（グループ献立の発注書作成と提供準備、グループ献立レポート作成）				グループ献立レポートをまとめる。								
第12回	グループ献立実習（a班献立）、事務作業（打合せ、報告書作成）→実習補助				事前にレシピと役割を確認する。a班は実習後、給食日誌をまとめる。								
第13回	グループ献立実習（b班献立）、事務作業（打合せ、報告書作成）→実習補助				事前にレシピと役割を確認する。b班は実習後、給食日誌をまとめる。								
第14回	グループ献立実習（c班献立）、事務作業（打合せ、報告書作成）→実習補助				事前にレシピと役割を確認する。c班は実習後、給食日誌をまとめる。								
第15回	意見交換会、衛生管理				実習を振り返り、成長と課題を明確にする。								
試験	定期試験を実施する												
教科書	調理のためのベーシックデータ [著者]松本仲子 [出版社]女子栄養大出版部				受講生への メッセージ	給食経営管理論で学んだ知識を生かして、給食運営のマネジメントを学内の実習室で実践します。グループで協力して課題に臨み、喫食者に喜ばれる給食の提供にチャレンジしましょう。また、日頃から自身の体調管理に努めることも、衛生管理の基本です。							
参考書等	栄養管理と生命科学シリーズ「給食経営と管理の科学」 井川聰子他、理工図書												